

屋外埋設排水	硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58 (REP-VU) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-VU) 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品) (1) 排水路用通心力鉄筋コンクリート管
消火管	配管用炭素鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) 地中埋設管VSは、取出し位置のGL面又はSL、FL面より+100立ち上げた所までとする。
冷水水管	配管用炭素鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWIA K 140 (一般: SGP-HVA)
冷却水管	配管用炭素鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWIA K116(一般: SGP-VA, VB) フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP Q11(一般: SGP-FVA, FVB)
ドレン管	配管用炭素鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品 に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
冷媒管	銅及び銅合金組立無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚はガス管 20mm、液管 10mm(液管の呼び径が9.52mm 以下の断熱厚さは0mmとしてよい)とする。 冷媒用鋼管の肉厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。
油管	配管用炭素鋼管(黒) JIS G 3452 溶接継合
蒸気管	配管用炭素鋼管(黒) JIS G 3452 <(往) 溶接 (還) 65A以上: 溶接、50A以下: ねじ>
ブライン管	配管用炭素鋼管(黒) JIS G 3452

弁類 排水ポンプまわり、消火ポンプまわり、水道直圧部は10Kとし、それ以外は5Kとする。
塩ビライニング鋼管を使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下 125A以上	- -	2m以下 3m以下
ビニル管 耐火二層管 鋼管	80A以下 100A以上	- -	1m以下 2m以下
鉛管			1.5m以下
鋼鉄管	標準図による		
横走り管形鋼板止め支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A~100A	125A~
鋼鉄管			
ビニル管 耐火二層管 鋼管	25A~40A	50A~100A	125A~

冷媒用鋼管の横走り管の支持間隔
基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 液管・ガス管共吊り場合は
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 液管の外径を基準とする。
形鋼板止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

- (2) ダクト工事
矩形ダクト 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
ステンレス鋼板 JIS G4305
工法 アンクルフランジ工法
共板フランジ工法
スライドオンフランジ工法
山形鋼 JIS G 3101 SUS鋼材 JIS G 4317
形鋼補強 スパイラルダクト
丸ダクト 硬質ポリ塩化ビニル管 (多漙面所) JIS K 6741

(3) 保温塗装工事
1) 材料

グラスウール保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9504 2号 40K	保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K		
給水管	排水管	給湯管	消火管(露出部)	
蒸気管(往)	蒸気管(還)	冷水・冷水水管	冷媒管 (屋外等)	
給湯管(70 以上)	温水管	蒸気管	冷水・冷水水管	
冷媒管				

ロックウール保温材 (防火区画貫通部等)	保温筒、保温帯、ブランケット 1号 JIS A 9504			
給水管	排水管	給湯管	温水管	
蒸気管	冷水・冷水水管	冷媒管	消火管	

ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9511 3号	保温板 JIS A 9511 3号		
給水管	排水管	冷水・冷水水管	冷水管(2~4)	
ブライン管 (屋外等)				
給水管	排水管	給湯管(70 以下)	冷水・冷水水管	
ブライン管	消火管			

合成樹脂鋼管ペイント塗り塗料 (露出)	JIS K 5516 (合成樹脂鋼管ペイント) 1種			
給水管	排水管	通気管	ドレン管	
ガス管	消火管	油管	冷却水管	
ダクト(亜鉛鉄板製)	ダクト(鋼板製)			

さび止めペイント塗り塗料	JIS K 5621 (一般用錆止めペイント) 2種			
蒸気管(往)	ダクト(鋼板製)			

アルミニウムペイント塗り塗料	JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗りは錆止めペイント			
蒸気管(還)				

2) 保温厚

グラスウール、ロックウール					
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	-80A	100~150A	-	200A~	-
膨張・温水・消火管	-	-	-	-	-
蒸気管	-25A	-	32~50A	65A~	-
冷水・冷水水・冷媒管	-25A	-	-25A	32~200A	250A~

ポリスチレンフォーム

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	-80A	100A~	-	-	-	-
冷水・冷水水管	-	-	-25A	32~200A	250A~	-
冷水管(冷水温度2~4)	-	-	-20A	25A~100A	125A~	-
ブライン管	-	-	-	-25A	32~80A	100A~

機室ダクト保温厚

保温厚	25mm				
ダクト(屋内露出【機械室、書庫、倉庫】、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ	膨張タンク、鋼板製ダクト、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)				
50mm	ダクト(屋内露出【一般居室、廊下】)、サブライチャンパー、貯湯タンク類				
75mm	冷水・冷水水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷水水・温水・蒸気ヘッダー、排気筒隠蔽部(ロックウール)				
	煙導(ロックウール)				

3) 種別
給排水衛生設備配管の保温仕様(R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバ	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P・S内	アルミガラスクロス化粧保温筒			
暗渠内(ビツ内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色アルミガラスクロス仕上
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

1) 排水管については、上表暗渠内(ビツ内)の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
2) サヤ管工法; 架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
3) 消火管の保温は消防打ち合わせにより決定すること。

空調設備配管の保温仕様(R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバ		
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
天井内・P・S内 (温水・蒸気管以外)	アルミガラスクロス化粧保温筒				
暗渠内(ビツ内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上	

1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
保温化粧ケース仕上 SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

機室保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷水水タンク	紙	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板仕上
鋼板製ダクト					カラ-亜鉛鉄板(屋内)
冷水・冷水水ヘッダ					
温水・膨張・温水	紙	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上	
貯湯タンク					カラ-亜鉛鉄板(屋内)
温水・蒸気ヘッダ					
熱交換器					

1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙導 保温仕様

	1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出 一般・廊下	紙	保温板	カラ-亜鉛鉄板	
ク	機械室	紙	保温板	カラ-亜鉛鉄板	アルミガラスクロス粘着テープ
	屋内隠蔽、D・S内	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多漙面所	紙	保温板	鉄線	SUS鋼板
スパイラ	屋内露出 一般・廊下	保温帯	鉄線	カラ-亜鉛鉄板	
ルダクト	機械室	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ		
ク	屋内隠蔽、多漙面所	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ		
	屋外露出、多漙面所	保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム	鉄線 SUS鋼板
サブライチャンパー	紙	保温板	ガラスクロス	鋼管又はアルミバンディング鋼材	
消音チャンパー・エルボ	紙	保温板	ガラスクロス		
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
排煙ダクト円形	屋内隠蔽	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ		
煙導	フランケット	鉄線	カラ-亜鉛鉄板		

1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
2) 煙導フランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称16線径0.55の金網又はRHASO2による防錆処理を施した平ラ0号で外面補強したものを使用。
3) 鋼亀甲金網は、JIS H 3260 網目呼称10、線径0.5を使用。

配管用炭素鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数	備考
白管	露出	合成樹脂鋼管ペイント	下塗り 1 中塗り 1 上塗り 1	下塗りにはさび止めペイント
黒管	露出	合成樹脂鋼管ペイント	2 1 1	下塗りにはさび止めペイント

1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

- 4) 施工
ダクト保温施工範囲
- S・A 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - E・A 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - R・A 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - O・A 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
- チャンパー内貼施工 内貼あり (mm) 内貼なし 図面による その他 ()
- (4) スリーブ工事
- 管スリーブの径は、原則として、管の外径(保温されるものは、保温厚を含む)より40mm程度大(≧サイズUP)なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板(実管ダクト)とする。
2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管(VU)とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3. 地中梁以外の保たき管スリーブは、亜鉛鉄板製を原則とする。
4. 柱及び梁以外の箇所、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分は、紙製板枠としてもよい。
紙製板枠を用いる場合は、変形防止の措置を講じ、かつ、配管施工前に板枠を必ず取除くものとする。

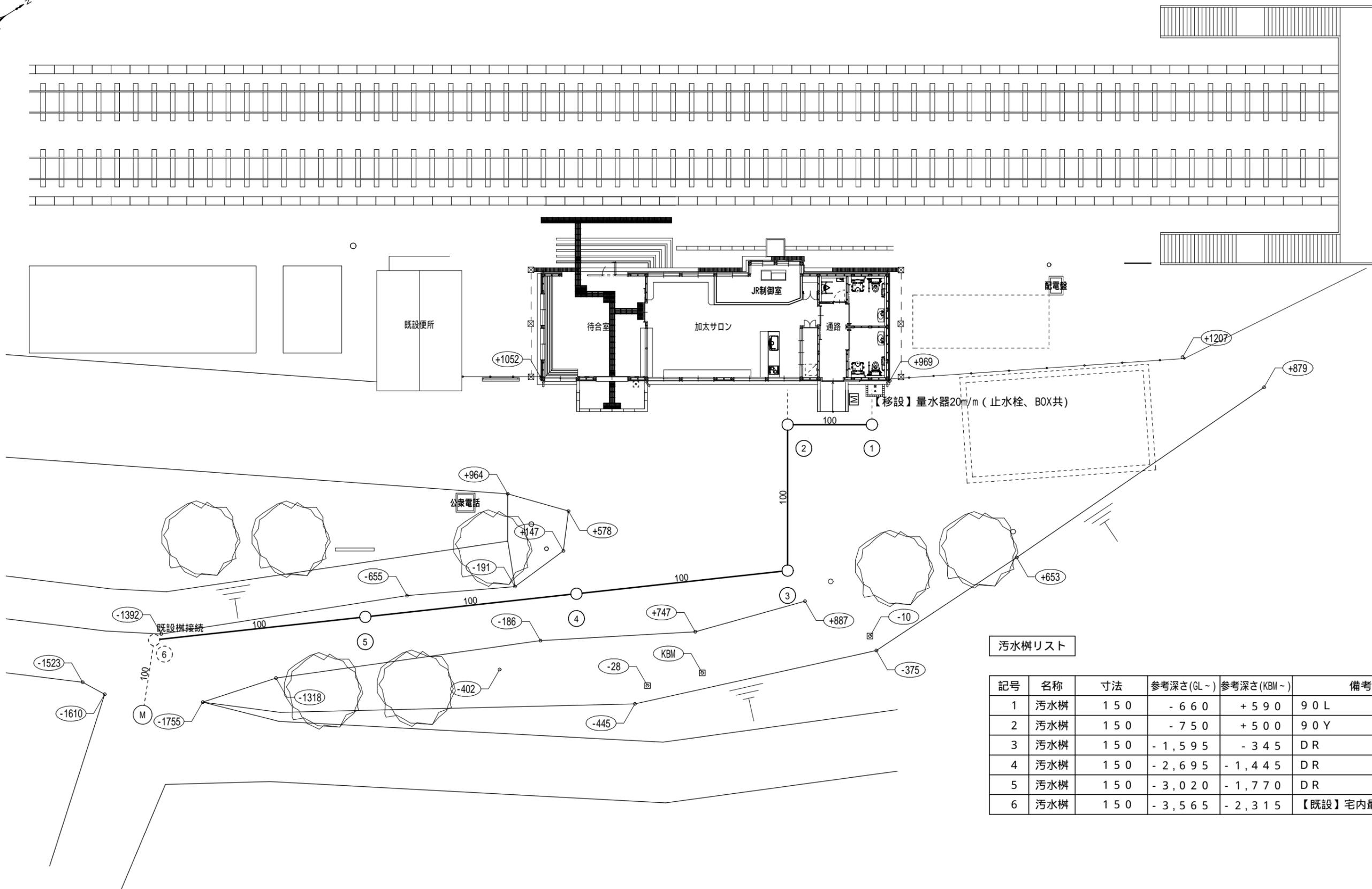
- 10 共通事項
- 陸上ポンプ、送排風機(エアハン含む)の電動機は、すべて全期防まつ形とする。
 - 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
 - 系統が分かるように、必要箇所(機械室、P・S内等)に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッチングシートとする。
 - 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
 - 配管に空気が滞る恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
 - 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあつては施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
 - 機器、配管の耐震措置及び機座、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準原、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
 - 雨がかり部に取り付けるガラのチャンパーには、水抜きを設けること。
 - 屋外埋設管(給水、消火、ガス)には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設管を施工すること。
 - 冷水及び冷水水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
 - 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
 - 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
 - 地中埋設配管については、下記の次下対策を講ずること。
管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもち、かつ、接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
呼び径100A以下はM10、125A~250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用すること。
 - 屋外露出及び多漙面所(トレンチビット等)の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
 - 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
 - 合成樹脂製カバ-の仕上げについては、保温見切り箇所には菊巻の取り付けを行うこと。
 - 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。

11 指定資材及び参考見積りメーカー

分類	資材名	規格・メーカー等 (アイエエエ)
管	塩ビライニング鋼管	「水」マーク表示品 WSP規格品
	配管用炭素鋼管	JISマーク表示品
	塩化ビニル管	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	リサイクル塩化ビニル管	JISマーク表示品 塩化ビニル管 継手協会規格品
	鉛管	SHASE-S表示品
	鋼管	冷媒用 鋼イノアック住環境 鋼コベルコマテリアル鋼管 鋼UACJ鋼管 因幡電機産業(株) または同等品以上
	ダクタイル鋼鉄管	水適用 「水」マーク表示品
	ステンレス鋼管	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	耐火二層管	国土交通大臣認定品
	ポリエチレン管	JISマーク表示品 日本ポリエチレンパイプシステム協会規格品 「水」マーク表示品 建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格品
継手	ライニング鋼管継手	管端防食 JPF規格品 「水」マーク表示品
	フランジ	JSP規格品
	鋼管継手	外面含む JISマーク表示品 JPF規格品 WSP規格品
	ビニル管継手	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
	鋼管継手	冷媒用 鋼イノアック住環境 東洋フイツテック鋼 因幡電機産業(株) または同等品以上
弁	ステンレス鋼管継手	JISマーク表示品 SAS規格品 「水」マーク表示品
	耐火二層管継手	国土交通大臣認定品
	伸縮管継手(ベローズ形、スリーブ形)	JISマーク表示品(ベローズ型) SHASE-S表示品(スリーブ型)
	可とう継手	トールレ鋼 日立金属鋼 鋼ペン 鋼ヨシタケ または同等品以上
	青銅弁・鋼鉄弁	JISマーク表示品
保温材	グラスウール保温材	JISマーク表示品
	ロックウール保温材	
	ポリスチレンフォーム保温材	
	横形保温材	設備機材等評価名簿による。
	水中モーターポンプ(汚水用、雑排水用、汚物用)	立形送風機
ポンプ類	電動機	シンフォニアテクノロジ- 鋼東芝 鋼日立製作所 富士電機 鋼パナソニック 鋼三菱電機 鋼明電舎 または同等品以上
	衛生器具	衛生器具・水栓 JISマーク表示品
	衛生器具ユニット	設備機材等評価名簿による。
タンク	FRP製バルネット	設備機材等評価名簿による。
	密閉形隔断式膨張タンク(空調用・給湯用)	
	FRP製鋼板製バルネット(溶接組立形)	
機	鋼製	協和コンクリート工業 鋼インフラテック 鋼農工工業 鋼丸八産業 または同等品以上
	塩ビ機	(公社)日本下水道協会 フジック・スズキ・協和 規格対象品又は準拠品
鋼鉄製品	排水金物	カネソフ機 鋼ダイレ機 鋼中部コーポレーション 鋼西鉄機材 または同等品以上
	鋼鉄製ふた	マンホールふた 鋼製ふた
量水器	量水器	量知時計電機機 鋼アズビル全門機 または同等品以上
	ガス器具	ガス配管器具 I・T・O機 鋼桂精機製作所 鋼藤井金製作所 鋼富士工業機 または同等品以上
ガス配管器具	ガス給湯器	都市ガス 液化石油ガス 「ガス事案法」 「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき省令による証書を付したのもの
	ガス配管システム	アズビル全門機 鋼富士工業機 鋼富士電機機 鋼パナソニック機 鋼矢崎電業機 または同等品以上
厨房機器	厨房システム	設備機材等評価名簿による。

濾過装置		オルガノ機 鋼東工業機 鋼サンエイ工業機 鋼三協 鋼三連三工業 鋼タクマ 鋼理水化学機 または同等品以上
濁留機		鋼崎村 鋼オーヤラックス 水道機工機 日本曹達機 または同等品以上
消火装置	消火栓類	鋼丸虎機製作所 鋼北浦製作所 鋼村上製作所 鋼機井製作所 または同等品以上
	消火栓ホース	日本消防検定協会の合格表示品
	スプリンクラー消火システム	設備機材等評価名簿による。
	不活性ガス消火システム	
	泡消火システム	
	ハロゲン化物消火システム	
浄化槽	合併浄化槽	鋼ダイキアクシス 鋼西原ネオ フジクリーン工業機 鋼吉工機機 または同等品以上
	RC造	鋼国土交通大臣型認定品
	FRP	鋼LIXIL 鋼水化学工業機 鋼ネボン機 鋼パナソニック機 鋼ロジール機機機 または同等品以上
鋼製水洗	クリーントイレ	鋼日機工機機 鋼アレンツ 鋼新明和工業機 鋼安永エアポン機 または同等品以上
阻集器	グリッド・ガソリントラップ	鋼カネソフ機 鋼田エレクトロ機機 ホ-コス機 または同等品以上
	特殊ガス設備	鋼エ-ウォーター機 鋼セントラルユニ 鋼日機TANAKA機 鋼日本エア-リード機 または同等品以上
計測機器		鋼島津製作所 鋼東DKK機 鋼日立製作所 鋼富士精密電機機 鋼河電機機機 または同等品以上
化学実験装置		鋼島津理化 鋼ダルトン 鋼ヤガミ ヤマト科学機 または同等品以上
製缶類	製缶・熱交換	鋼島津製作所 鋼島高鉄工機 鋼ベルテックノ 鋼前田鉄工機 鋼森松工業機 または同等品以上
温水発生機	真空式温水発生機(鋼製・鋼鉄製)	設備機材等評価名簿による。
	無圧式温水発生機(鋼製・鋼鉄製)	電気温水器
		鋼愛知金属工業機 鋼東芝 鋼日本イトミック 鋼パナソニック機 鋼三菱電機機 または同等品以上
ボイラー	鋼製簡易ボイラー及び簡易貫流ボイラー	設備機材等評価名簿による。
	鋼鉄製ボイラー及び鋼鉄簡易ボイラー	
	鋼製小型ボイラー及び小型貫流ボイラー	
	鋼製ボイラー	
冷凍機	チリングユニット及び	設備機材等評価名簿による。
	空気熱源ヒートポンプユニット	
	吸収冷水機	
	吸収冷水機ユニット	
	遠心冷凍機	
空調機	ユニット形空調機	設備機材等評価名簿による。
	ファンコイルユニット及び	
	カセット形ファンコイルユニット	
	コンパクト形空調機	
	パッケージ形空調機	
	マルチパッケージ形空調機	
	ド-UD「ド-UD」式空調機	
冷却塔	冷却塔	設備機材等評価名簿による。
防振装置	防振材・防振装置	鋼数化工機 鋼特許機器機 鋼ブリヂストン 鋼防錆ゴム化成機 または同等品以上
加湿器		鋼ウエットマスター機 鋼ヒ-エス工業機 または同等品以上
送風機	遠心送風機(多翼形送風機)	設備機材等評価名簿による。
	斜流送風機	
	輸流送風機	
	消音ボックス付送風機	
換気扇	換気扇類	テラルクリタ機 鋼東芝 鋼日立アプライアンス機 鋼パナソニック機 鋼三菱電機機 または同等品以上
全熱交換器	全熱交換器(回転形、静止形)	設備機材等評価名簿による。
全熱交換ユニット		
空気清浄装置	E77機、(A)機、折込形)	設備機材等評価名簿による。
ダクト付属品	吹出口・吸込口	設備機材等評価名簿による。
	風量ユニット(定風量、変風量)	
ダクト	亜鉛鉄板	JIS規格品
	ステンレス鋼板	JIS規格品
	スパイラルダクト	鋼東本鐵工機 鋼新富士空調 鋼フジヨリ産業機 または同等品以上
	フレキダクト	鋼アライ工業機 鋼オ-ツカ 鋼東本鐵工機 または同等品以上
自動制御	自動制御システム	設備機材等評価名簿による。

【注記】 JISマーク、水マーク(JWIA:日本水道協会規格)、WSP(日本水道管協会規格



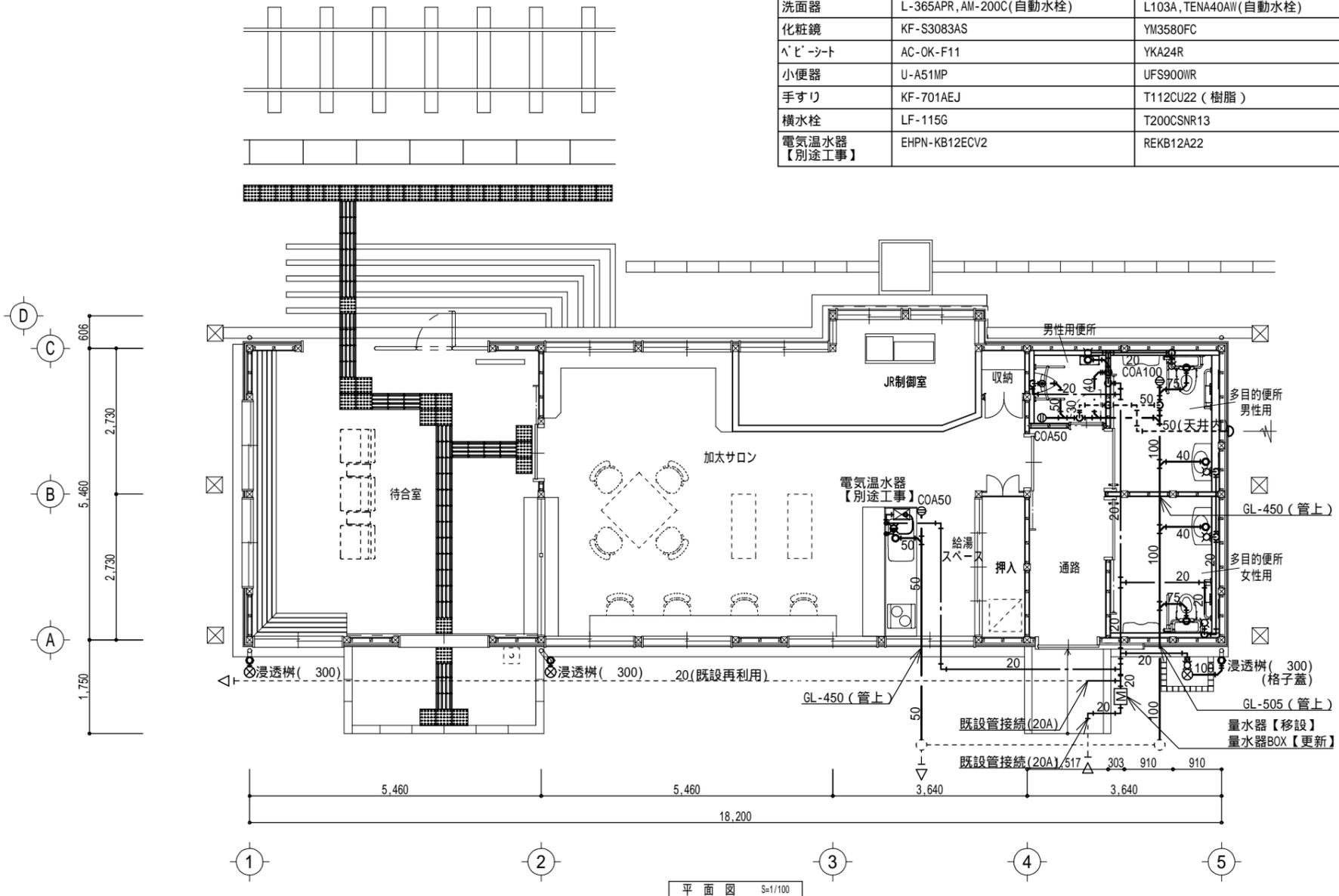
汚水樹リスト

記号	名称	寸法	参考深さ(GL~)	参考深さ(KBM~)	備考
1	汚水樹	150	-660	+590	90L 鋳鉄製蓋
2	汚水樹	150	-750	+500	90Y 鋳鉄製蓋
3	汚水樹	150	-1,595	-345	DR 鋳鉄製蓋
4	汚水樹	150	-2,695	-1,445	DR 鋳鉄製蓋
5	汚水樹	150	-3,020	-1,770	DR 鋳鉄製蓋
6	汚水樹	150	-3,565	-2,315	【既設】宅内最終樹

配置図 S=1/200

衛生器具表

名称	参考品番		仕様・付属品	加太サロン	男性用便所	多目的便所 男性用	多目的便所 女性用	屋外	合計
	LIXIL	TOTO							
洋風便器	BC-P20HM	CS597BCS	(C1200S)(掃除口付) ロック、暖房洗浄便座(金属プレート・蓋無し)、他付属品			1	1		2
手すり	KF-920AE70D12	T112CL10	(腰掛便器用L型・樹脂被覆タイプ) 取付金具			1	1		2
手すり	KF-471EH70	T112HK7	(跳上型・ロック付・樹脂被覆タイプ) 取付金具			1	1		2
背もたれ	KFC-271T1U2	EWC385CS	(ソフトタイプ) 固定金具			1	1		2
紙巻器	CF-63HST	YH702	(棚付二連・耐荷重)			1	1		2
手洗器	YL-A35HC(自動水栓)	LSH50AP	壁給水、壁排水、他付属品		1				1
洗面器	L-365APR, AM-200C(自動水栓)	L103A, TENA40AW(自動水栓)	(L511)(車いす用・壁掛形) 自動水栓(自己発電)、壁給水、壁排水、他付属品			1	1		2
化粧鏡	KF-S3083AS	YM3580FC	耐食鏡(350×800)			1	1		2
ペビ-シート	AC-OK-F11	YKA24R	固定金具			1	1		2
小便器	U-A51MP	UFS900WR	自動水栓(自己発電)		1				1
手すり	KF-701AEJ	T112CU22(樹脂)	固定金具		1				1
横水栓	LF-115G	T200CSNR13	水栓柱(ステン製)					1	1
電気温水器 【別途工事】	EHPN-KB12ECV2	REKB12A22	飲料水用(12L:1 200V 1.5kW)、フィルタ付止水栓、排水金具、固定脚、他付属品	1					1



凡例

--- --	新設給水管
————	新設排水管
.....	新設通気管
-----	既設給水管
○	新設汚水栓
⊗	新設雨水栓

居室換気計算

階	部屋名	面積 m ²	天井高 m	気積 m ³	24時間換気		設計風量			備考
					回数 回	必要換気量 m ³ /h	風量 m ³ /h	機器 記号	台数 台	
1	加太サロン	43.00	2.90	124.70	0.3	38	100	レンジフード	1	

換気回数による計算

階	部屋名	回数による			設計風量 m ³ /h	換気機器 番号	判定		
		面積 m ²	天井高 m	室容積 m ³					
1	多目的便所 男性用	5.70	2.50	14.25	10	143	150	VF-2	OK
1	多目的便所 女性用	5.70	2.50	14.25	10	143	150	VF-2	OK
1	男性用便所	2.20	2.50	5.50	10	60	70	VF-1	OK

空調機器表

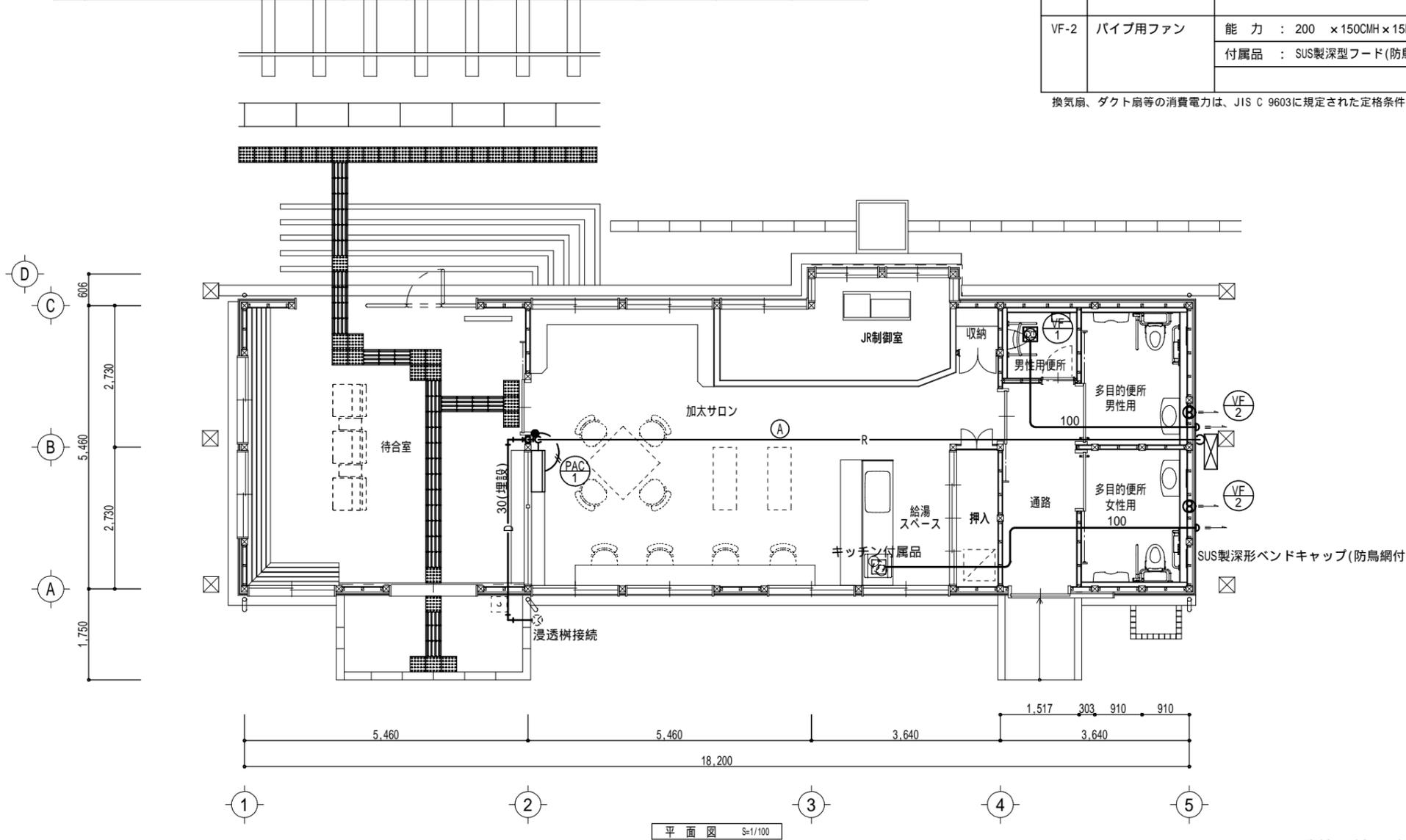
記号	機器名	仕様	定格消費電力	台数	備考
PAC-1	パッケージエアコン	型式 : 壁掛形	3 -200V	1	加太サロン
		冷房能力 : 10.0 kW	(冷) 2.92kW		ワイヤードリモコン
		暖房能力 : 11.2 kW	(暖) 3.60kW		コンクリート製据付台、転倒防止金具
		圧縮機 : 2.05 kW			参考型番 : RPK-GP112RSH4
		室内ファン : 0.040 kW			
		室外ファン : 0.20 kW			
		液管 / ガス管 9.52/15.88			

冷暖房能力及び電気特性は、JIS B 8616:2015に規定された定格条件による。

換気機器表

記号	機器名	機器仕様	電気容量	個数	備考	
VF-1	天井埋込形換気扇 (低騒音形)	能力 : 100 × 70CMH × 30Pa	1 100V	9.3 W	1	男性用便所
		付属品 : 天井吊金具、SUS製深型フード(防鳥網付)、他一式				参考型番 : VD-10ZC12
VF-2	パイプ用ファン	能力 : 200 × 150CMH × 15Pa	1 100V	9.5 W	2	多目的便所(男性用、女性用)
		付属品 : SUS製深型フード(防鳥網付)、他一式				参考型番 : V-20PS2

換気扇、ダクト扇等の消費電力は、JIS C 9603に規定された定格条件による



凡例

—R—	冷媒配管
—D—	ドレン管
●	ワイヤードリモコン
—/—	EM-CEES 1.25 mm ² - 2C
—	スパイラルダクト

記号	液管	ガス管	連絡配線
Ⓐ	9.52	15.88	EM-CE2.0mm ² -3C

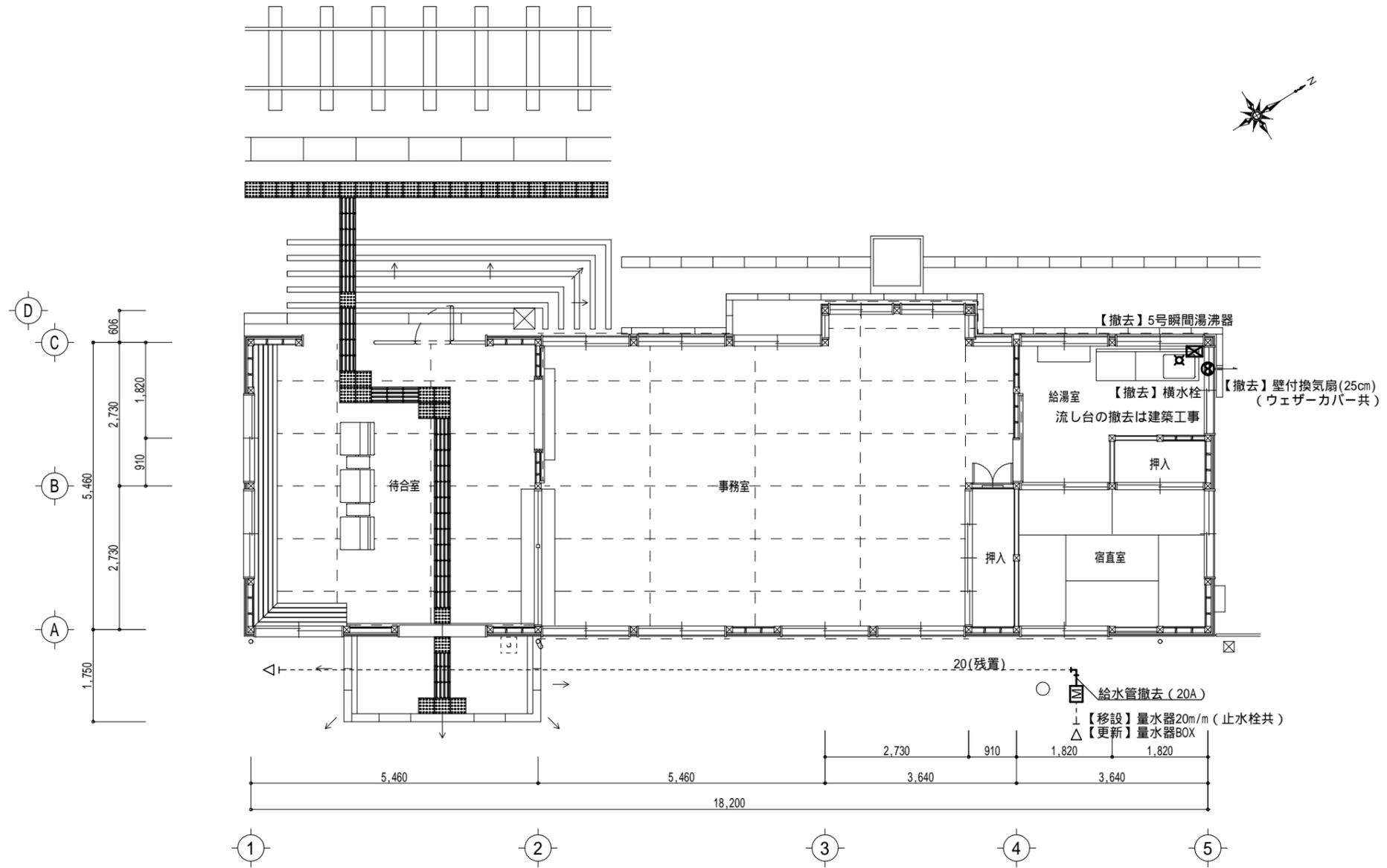
連絡配線は冷媒管と共巻きとする。
冷媒管径、連絡配線、ワイヤードリモコン配線は参考とし、製造者の標準仕様とする。

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一級建築士 352551 田端 進也

設計代表者 一級建築士 352551 田端進也
設計担当者 一級建築士 332033 井上貴彰
一級建築士 372093 南賢治

SCALE A3 : 1/100
DATE R 3.3

工事名称 JR 加太駅舎改修工事
図面名称 空調換気設備図



不要な既設管は撤去すること

備考			設計代表者 一級建築士 352551 田端 進也 三重県知事登録第1-861 一級建築士 352551 田端 進也		設計担当者 一級建築士 332033 井上 貴智 一級建築士 372093 南 賢治		SCALE A3 : 1/100 DATE R 3 . 3	工事名称 JR 加太駅舎改修工事 図面名称 改修前平面図	M-06